

73巻 医療 総目次

2019年（1－12）

VOL. 73 NO. 1

■ 巻頭言

第73巻の巻頭にあって.....大 島 久 二 1-003

■ 論 説

「出自を知る権利」に関し、どのような制度設計が望ましいのか日比野 由 利 1-004

■ 原 著

高齢糖尿病患者に対するフレイル予防介入プログラムの評価についての検討

－糖尿病教室を用いた多職種連携による介入－.....サブレ森田 さゆり ほか 1-012

■ 総合医学会報告

シンポジウム：これからの看護管理者育成を考えるⅡ

－経営的視点を育てるには（自己の経験より）－

.....座長 久 部 洋 子 ほか 1-020

病床一元管理と入院センター創設を通して.....高 田 幸千子 1-024

目標患者数を達成するための病床ミーティングを導入して.....菊 池 邦 子 1-029

部署の業務状況把握のための看護管理指標を導入して.....ト 部 博 子 1-032

病棟に専任の退院支援担当者を配置して

－熊本医療センターの取り組み－.....田 崎 ゆ み 1-036

育児休業者の支援について.....赤 間 紀 子 1-041

■ 報 告

抗てんかん薬の副作用－とくに消化器系・循環器系について

－症例を通しての一考察－.....浜 田 祐 希 ほか 1-045

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 1

東南アジアにおける精神医療.....早 川 達 郎 ほか 1-051

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録..... 1-056

VOL. 73 NO. 2

■ 総合医学会報告

シンポジウム：リハビリテーションからの変革・チャレンジ

－私たちが本領を発揮する時代を創成しよう－

.....座長 原 田 敏 昭 ほか 2-071

国立病院機構内におけるリハビリテーションに

求めるもの・期待するもの.....新 藤 直 子 2-074

理学療法士の現状と課題，理学療法の今後の指針，取り組み.....石 川 秀 俊 2-080

作業療法士の現状と課題，作業療法の今後の指針，取り組み.....及 川 奈 美 ほか 2-084

言語聴覚士の現状と課題，今後の指針，取り組み.....藤 塚 史 子 2-088

■ 報 告

後腹膜仮性嚢胞の1例.....草 間 里 紗 ほか 2-093

終末期を緩和ケア病棟で迎えた Trousseau症候群8症例の検討白 木 照 夫 ほか 2-099

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 2

精神科デイケア.....伊 藤 寿 彦 2-105

■ 会 報

編集会議議事録..... 2-110

■ 原 著

精神科における職種の違いによる暴力防止に関する

教育ニーズの検討……………鎌 田 憲 ほか 3-121

■ 総合医学会報告

シンポジウム：国立病院機構における総合診療

—現状そして目指すべき方向性—

……………座長 鈴 木 宏 昌 ほか 3-128

これからの総合診療・総合内科……………小 山 弘 3-132

東京医療センター総合内科の現状と課題……………鄭 東 孝 3-135

総合を名乗る診療科の現在までの到達点

—高崎総合医療センターをモデルとした検討—……………佐 藤 正 通 3-139

呉医療センター・中国がんセンター総合診療科の現状と課題……………鳥 居 剛 ほか 3-145

理想の総合内科・総合診療科を目指して

in 長崎医療センター……………和 泉 泰 衛 ほか 3-149

■ 報 告

リツキシマブ治療後1カ月以内に再発した

ステロイド依存性ネフローゼ症候群の1小児例……………藤 中 秀 彦 3-153

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 3

子どものメンタルヘルス……………宇佐美 政 英 3-158

■ 集会記事

第35回東海北陸神経筋ネットワーク研究会プログラム…………… 3-162

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録…………… 3-166

■ 総合医学会報告

シンポジウム1：作業療法士の人材育成を考える

—NHOにおける卒前教育から卒後教育，そして未来へ—

……………座長 小 林 理 英 ほか 4-181

日本作業療法士協会の立場から……………中 村 春 基 4-184

卒前教育の現状と課題……………興 登 貴 子 4-189

リハビリテーション部職員教育プログラムの紹介と課題

—東名古屋病院の1例—……………藤 部 百 代 4-193

キャリアアップシステムの現状報告と今後の展望

—機構における人材育成の問題点を踏まえて—……………田 中 成 和 4-197

シンポジウム2：大地震における国立病院機構の役割

—東日本大震災・熊本地震における活動を検証して—

熊本地震について……………原 田 正 公 ほか 4-202

■ 報 告

筋ジストロフィー患者の足部皮膚調査……………前 田 有 美 ほか 4-207

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 4

精神疾患患者とメタボリックシンドローム，代謝系障害について……………鵜 重 順 康 4-214

■ 集談会記事

第5回東海北陸重症心身障害ネットワーク研究会抄録…………… 4-219

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録…………… 4-223

VOL. 73 NO. 5

■ 原 著

排便日誌を用いた個別的な排便ケアの有用性……………篠 澤 由 香 ほか 5-235

■ 総合医学会報告

シンポジウム：救急医療とソーシャルワーク

……………座長 定 光 大 海 ほか 5-243

急性期病院におけるソーシャルワーク実践……………篠 原 純 史 5-247

救急医療における意思決定支援

ーそのあり方とソーシャルワーカーの役割ー……………植 竹 日 奈 5-251

Child First ー妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援ー……………福 田 育 美 5-256

精神科病床を有する急性期病院における

ソーシャルワーカー実践と熊本地震における災害支援……………西 迫 はづき 5-260

救急医療においてソーシャルワーカーに期待すること

ー精神科医の立場からー……………疇 地 道 代 5-264

■ 報 告

病棟看護師を対象とした放射線治療の

“体験型”勉強会の報告……………千 葉 みゆき 5-269

心臓リハビリテーションチームにおける臨床検査技師の役割……………津 川 志 保 ほか 5-273

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 5

精神科病棟における暴力対策と安全管理……………中 野 知恵子 ほか 5-278

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録…………… 5-282

VOL. 73 NO. 6

■ 原 著

非小細胞肺癌患者におけるT790M変異検索の単施設後方視的検討……………渡 瀬 麻友子 ほか 6-297

■ 総合医学会報告

シンポジウム：これまでの病棟薬剤業務を振り返って

ー5年間の手応えと評価ー

……………座長 本 田 芳 久 ほか 6-304

病棟薬剤業務の今後の課題……………川 俣 洋 生 6-307

入院志向型の病棟薬剤業務から入院前・退院後を含むトータルケアへ……………後 藤 拓 也 6-312

■ 報 告

高齢者において脊髄くも膜下麻酔が術後認知機能に

与える影響についての研究……………安 村 里 絵 ほか 6-316

B群連鎖球菌（GBS）の薬剤感受性率推移と

ペニシリン低感受性B群連鎖球菌の検出状況……………清 水 真 人 ほか 6-321

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 6

条件反射制御法について……………草 西 俊 6-325

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録…………… 6-329

VOL. 73 NO. 7

■ 総 説

心エコー図法による左室局所壁運動定量化の変遷

ーMモード法から組織ドプラ法，スペックル・トラッキング法までー……………上 松 正 朗 7-341

■ 原 著

保湿クリーム塗布は弾性ストッキング使用高齢患者における

下腿皮膚障害の増悪を抑制する……………佐々木 薫 ほか 7-351

重症慢性期長期臥床患者の栄養管理に対する

生体電気インピーダンス法および皮下脂肪厚法を用いた体組成の解析……………渡 邊 一 礼 ほか 7-358

■ 総合医学会報告

シンポジウム：アウトブレイク事例から学ぶ感染対策

長期にわたりカルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌が分離された事例……………森 伸 晃 7-367

麻疹排除国認定後の麻疹アウトブレイクの特徴……………神 谷 元 7-371

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 7

精神科救急・急性期医療における地域移行……………柳 澤 雄 太 7-376

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録…………… 7-382

VOL. 73 NO. 8/9

■ 総合医学会報告

シンポジウム：疾患レジストリ・ビッグデータを用いた臨床研究

……………座長 横 田 一 郎 ほか 8/9-397

NDBを用いた肝疾患の臨床研究

－C型肝炎患者数とB型肝炎患者数の動向－ ……………八 橋 弘 8/9-400

■ 報 告

“SASAE™” 開発による気管カニューレ安定固定への取り組み……………阿 部 聖 司 ほか 8/9-406

放射線管理業務支援システムの機能開発

－法令に基づく漏えい線量測定用アプリケーション－……………直 井 国 治 ほか 8/9-411

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 8

精神科リエゾンチームの役割と活動……………近 藤 忠 之 8/9-417

■ 集談会記事

第7回東海北陸重症心身障害ネットワーク研究会プログラム・抄録…………… 8/9-421

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録…………… 8/9-424

VOL. 73 NO. 10

■ 報 告

Asymmetric crying faceを呈したAngelman症候群の1男児例 ……………藤 中 秀 彦 ほか 10-439

重症心身障害児（者）の慢性呼吸器感染症に対する

エリスロマイシン少量長期療法……………狩 峰 里 佳 ほか 10-442

看護師を対象にしたe-learning研修前後での

入院患者車椅子座位姿勢の変化……………本 間 義 規 ほか 10-449

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 9

睡眠障害……………竹 内 悠 10-456

■ 集談会記事

第36回 東海北陸神経筋ネットワーク研究会 プログラム・抄録…………… 10-462

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録…………… 10-466

VOL. 73 NO. 11

■ 総 説

神経変性疾患の病態と睡眠にまつわる最近のトピックス……………皆 川 栄 子 ほか 11-479

■ 原 著

当院における術後悪心・嘔吐リスク評価の有効性

－Apfel scoreを用いて－ ……………川 村 知 也 ほか 11-486

■ 報 告

SEIQoL-DW（個人の生活の質評価法）を用いた

重症心身障害児（者）のQOL評価の試みと看護介入による変化平 原 頼 子 ほか 11-491

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 10

抗精神病薬と糖尿病..... 七 澤 英 毅 11-496

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録..... 11-500

VOL. 73 NO. 12

■ 総 説

わが国の脳卒中急性期医療の進歩と国立循環器病研究センターの貢献..... 豊 田 一 則 12-515

■ 総合医学会報告

シンポジウム：多様性に富む臨床検査部門で“個が輝く”臨床検査技師の資質とは

..... 座長 新 井 浩 司 ほか 12-520

臨床検査部門の多様性とそれに対応できる臨床検査技師に必要な資質とは..... 眞 能 正 幸 12-523

臨床検査部門における国際規格認定制度の展望と

それに対応できる臨床検査技師とは..... 永 井 正 樹 12-527

臨床検査の限界と今後導入されていく臨床検査に

対応できる臨床検査技師とは..... 志 保 裕 行 12-532

変化していく病院での臨床検査部門のあり方に

対応できる臨床検査技師とは..... 渡 邊 清 司 12-537

■ 報 告

Relining EVAR後に開腹下人工血管置換術となった1例..... 田 中 睦 郎 ほか 12-541

■ 図 説

「精神科医療」シリーズNo. 11

精神疾患を対象とした治験

－統合失調症治療薬について－..... 榎 本 哲 郎 ほか 12-546

■ 集談会記事

第6回北海道東北筋強直性ジストロフィー臨床研究会 プログラム・抄録..... 12-551

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録..... 12-559